

## 公立保育所と民間保育所について

公立保育所と民間保育所は、保育所保育指針に基づき、保育を必要とする子どもの健全な心身の発達を図ることを目的として、養護及び教育を一体的に提供しています。

一方、公立保育所と民間保育所では、組織体制や運営経費に係る財源構成に違いがみられるほか、以下のような特長や性格がみられます。

今後についても、公立保育所と民間保育所それぞれが特長を生かし、相互に補完し高め合いながら、多様なニーズに対応した保育の提供を行うこととします。

### ■設置主体別の特長と性格

	公立保育所	民間保育所
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域の子育て拠点として、在宅で子育てを行う子育て家庭を含めたすべての子育て家庭への支援を図る。</li> <li>■ 長い年月をかけて培った公立保育所で行う保育をもとに、各地域の保育の質の確保・向上につなげる役割を担う。</li> <li>■ 行政機関の一部として、配慮が必要な家庭や児童に対する保育サービスを提供するとともに、障害のある児童が民間保育施設においても積極的に受け入れが行われるよう支援を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経営ノウハウを生かした運営により、保育サービスの量的確保の中心的役割を担っている。</li> <li>■ 多様化する保育需要に対応するためにも、引き続き、公立保育所と共に、保育の質の確保に取り組むことが求められる。</li> <li>■ 運営主体となる法人の多様性から、独自の保育理念による各園の特長ある保育を提供している。</li> </ul>
性格	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会経済情勢に左右されない安定的な保育サービスの提供</li> <li>○ 行政機関の一部として困難を抱える家庭への支援</li> <li>○ 地域の子育て支援の拠点として様々な関係機関と連携</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運営母体となる法人格の多様性</li> <li>○ 各園の理念に基づく特色ある保育の提供</li> <li>○ 新たな保育ニーズ等への柔軟な対応</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>